秘密会で"お手盛り"

本別町議会

十二月二十一日の定例会の一般質問では

作間議員　基本計画の造成については本町ではみるべきものがない、足寄や浦幌などはよくやつているが本町は一年に五十町歩の造林くらいで山は頭うちで三百町歩もない、国有林の土地を借りてでも植林地を獲得すべきでないか、つぎに元北洋相互所有の不在地主地は放置すれば旧地主に返還となるが取得の考えをききたい

水元町長　基本計画の造成は微々たるもので遺憾だが所有は町歩で、共同放牧地二百町歩三百町歩が山林で、こんご十年間で植えるところがなくなるので安いものを購入してゆきたい、北洋相互の国営地の農地は実際に耕作する農民でなければならないので法改正によらなければ措置できない

安久津議員　白糠道路は四十三年までに貫通させるとの有強い言葉を承つたが、予算が上らなければ予算に間に合わないがどうか、渇水対策として三十六万円で工事をやり調査のミスを認めた結果でなければ出せないというが、話し合いはどうか

水元町長　白糠—本別線の残りは十一キロで帯広開建はほぼ完了して釧路が残つている、両方が同時に貫通させるので来年度は建設部から出したものは二キロで一坪十万円で大蔵省の査定が通るかどうかである、水道補償の関係は議会の承認を得て関係者を説得させ、滞納は二度に納入できなければ分割納入させるようにしているが回答はない、これを理由に滞納は妥当でないので今月から来月にかけて措置したい

鳥居議員　商工会館の建築について町も積極的に指導してほしい、現在消防会館の一部を借りているが、どんな計画をもつているか

水元町長　行政懇談会の席上希望だけをきき具体的なことはきいていない、出たさいに検討する

などの論議がありました。

誰に御礼言上？

○…このあと国家公務員の給与引上げにともなう町職員の給与改定を決めてから町長ら三役の給与引上げや年末手当などをめぐつて、例によつて年中行事の秘密会。

○…鳥居議員や安久津議員らが秘密会の必要はないと主張したものの長谷川議長が強引に秘密議員協議会にもち込んだ形で、秘密会といつても当日の傍聴席は本紙記者がたつたひとりなのに、お互いのフトコロ勘定ともなればガラスばりにはゆかないらしい。

○…なにしろ町長の給与額があがれば条例によつて自動的に議員の報酬額があがる仕組みになつているので、もちつもたれつのこの関係、閉会にさいして水元町長は議会にたいして御礼言上におよんでいたものの、議会はだれに御礼言上の術もない"お手盛り"ぶり。

社会福祉センターの建設へ

陸別町議会

十二月十二日の定例会での一般質問はつぎのとおり。

難波議員　町政担当の考えもつと強力な諮問機関をおく考えはないか、大きな団体を組織して専門部で分担して研究して頂く、今までと違つた形の団体をつくる必要はないか

千葉町長　今まである機関を活用してゆき役場の話し合いをすればよいと考える、必要があれば総合開発など考えられるがもう少しやつてみた上で検討したい

矢鋪議員　四十三年度予算編成はどうか、歯科をつくる考えはないか、ゴミ捨場の予定個所がまず一月にはかりたいというが三好さんのところはどうか

千葉町長　四十三年度予算編成について目下各課長に資料収集を命じており三月に示しておはかりするが社会福祉センターをつくり公民館は古く不便なので改築したい、国民年金・金なので完全な約束はないが代議士さんにも頼み運動してゆくが四千万円なので最悪の場合は二年がかりとなる、その他は資料ができ次第検討して住民の希望するものをもりたい、歯科は民間で開業する人を探しており、町営よりも民営がよいと考える、ゴミ処理は三好さんのところがよいのですすめてゆきたい

竹内議員　消防会館の建物はどうするか、バスの問題について調査したか、町立病院の見通しはどうか、10・26ストの処置はどうか

千葉町長　消防会館の用地は鉄道と交渉したが貸せないとのことで隣接地を購入したい、バスは現在のまま斗満と上陸のための町費で持ち出しでやつてゆけない、ある地区だけのバスなので部落の方で会をつくり町が二分の一補助するなりしてゆきたい、へき地の特殊事情なので特別交付税の交渉をしている、病院は五百万円の持ち出しで考えねばならないが町民の健康を守るためにすぐ廃止できないので改善して採算をとれるようにしたい

徳光教育長　10・26の一斉休暇斗争は人事院勧告の完全実施という給与条件の改善といいながら争議行為は禁止されており、数回指導通達をし校長にも依頼し代表にもあい説明したが、前日宮崎旅館に集結して五四％の四十四名が参加した、局と処分方法を協議中でいずれ処分がくるが時期はいえない

寺尾副議長　政府そのものが給料とりだが、町自体の職員をどう思つているか

千葉町長　政府も一局削減自治大臣は自治体もそうすべきだとのことだが、一率に人を減らすことは考えられない、人事の同調がにぶいというが無理のゆかない程度に新陳退謝をはかりたい

宮古議員　バスは四月から三月まで二百八十五万二千円も出しており利用しない地域の不満となる、教育委員会に車が必要ではないか、車の借入れ百三十三万八十一万円余のほか個人の車も借用している

千葉町長　教育委員会にも車があればよいが、スクールバスその他を活用して頂き、財政と合せて考慮したい

渡辺議員　国有未開地、町有地、民有地などを調査して分収造林計画を樹て希望者にあつせんして緑の町としたい、少年、少女のためプール設置の考えをききたい

千葉町長　国有未開地は部分林よりも貸付か売払いをうけた方がよく、町有林は町が直接造林した方がよい、民有地についてはあつせんしたい

徳光教育長　プールは二五米か五〇米で六百五十万円程度で補助は二百万円だが、年次計画で検討したい

大橋議員　開村五十周年で町の行事も計画されているが開拓の功績を讃えるようにして頂きたい、役場に歴代議長、町村長の掲額も考えてほしい

千葉町長　開拓当時は町勢要覧にも書かれているが小史にも載せたい、民間団体でも胸像を考えているという、歴代の議長、町村長の額は委員会で検討して頂く

西村議員　予算編成の組み方、議案をつくるときに議会は干渉できないのか、消防団員の年間手当が考えられないか

千葉町長　予算は町長がつくり議会に提案する、消防団員に郷土愛で協力して頂いており報いることを考えたい

新藤議員　酪農は収入があがるまでに資本がかかる、牛を飼う固定資産にたいして収入があがるまで免税が考えられないか

千葉町長　地方税法で日本中同じで木材業も商店もそうなり困難だが入つた税金を産業振興に使うよう力を入れている

赤川議員　下陸部落の方へ高校裏からの農道を陸農三十五戸、三百五十頭のためにやつて頂けないか

千葉町長　かつて町道の話題があつたが土地所有者が渋つた、堤防の上を通る農道を考えたい

松台議員　交通安全の練習場はどうなつたのか、町から内地への季節労務者を強く勧誘してまでやる必要があるか

千葉町長　練習場は土地を確保すればやるとのことだつたが会計の入りが悪くおくれたが自衛隊に頼み設計もできており投げてはいない、季節労務者は職安から知らせてほしいとのことで無理にはしていない

鹿野議員　緑地公園をつくる考えはないか

千葉町長　環境をよくして研究してゆきたい

訂正　本紙前号年賀広告中、陸別町議会総務委員長佐々木茂雄氏は竹内千代蔵氏の誤りであります。おわびして訂正いたします。　とかち新聞社

謹賀新年　一九六八年

北海道拓殖銀行　本別支店長　臼井克己

北海道銀行　足寄支店長　伊東正司

北海道相互銀行　本別支店長　児島春光

帯広信用金庫　足寄支店長　太田勝信

司法・行政書士　平賀昌夫事務所　本別町南町　T一四二　自宅T二四二

司法、行政書士　渡辺　昭　足寄町新区　T二四〇

中小企業労務診断員　豊田労務経営事務所　行政書士　豊田張男　足寄町東一区　T七〇

北海道登録　経営調査士・行政・司法書士　足寄不動産事務所　前寺忠三朗　足寄町南区　T二四五

株式会社　本別魚菜卸売市場　取締役社長　大広静男

日本通運株式会社　㊟足寄営業所　所長　折笠　茂　㊟大誉地営業所　所長　西条　実

本別運送株式会社　取締役社長　岡崎克雄

足寄通運株式会社　取締役社長　宮川孫市　取締役専務　武藤吉次

雪印乳業株式会社　足寄工場長　中仙道忠雄　陸別工場長　国分利男

朝日生命足寄営業所　所長　佐藤　寛　足寄町中央一区　T五七一

帯広石油販売　足寄支店　支店長　石川　勲　足寄町大通り　T三七九

宮本商産石油部　足寄営業所　所長　飛田公荘　足寄町　T五三二、二三四二

渡辺歯科医院　渡辺幹男　足寄町　T三三〇

荒川歯科医院　荒川光薫　陸別町　T一四

幡医院　幡　省三　本別町　T一四五

石山医院　石山利雄　本別町　T一四四

柳橋診療所　医師　柳橋正風　陸別町　T一〇一

森本内科小児科医院　森本欣吉　足寄町　T五五八

我妻病院　我妻茂治　我妻孝一　足寄町　T四二七

外山澱粉工場　外山和雄　足寄町美盛　T三一三

足寄種禽孵卵場　安久津政入　足寄町中区　T一七二　釧路営業所　釧路市栄町八丁目T二一三四八二　中札内ふ卵場　中札内駅前　T九九二

井原木材店　足寄事業所　足寄町西区　T二四六

林業・土建　高橋組　高橋忠雄　足寄町中足寄

相沢林業土建　相沢　稔　足寄町中足寄

有限会社　阿部林業建設　代表取締役　阿部俊夫　足寄町ラワン

和田木材株式会社　取締役社長　和田博行　本別町仙美里　T二

近藤組　建築請負　近藤武敏　本別町朝日町　T五〇八

吉田建設株式会社　取締役社長　吉田松男　本別町北六丁目　T一一〇

井出建設工業株式会社　取締役社長　井出文治郎　取締役専務　井出利一郎　本別町北一丁目　T一〇七

株式会社　野田組　取締役社長　野田永述　本別町北三丁目　T一八〇

陸栄建設工業有限会社　取締役社長　寺尾政一　陸別町　T二六三

小島建設　小島国太郎　陸別町　T一三

有限会社　道東コンクリート　代表取締役　日景健次　専務取締役　小柳功雄　足寄町　T二一、三八、一七